

特別参拜

御本殿と
禁足地

石上神宮神劍
フツノミタマ顯現一五〇年記念

令和6年9/21(土)~9/23(月)

各日9:00~15:00 3日間限定

初穂料 500円(小学生以下無料)

※ご予約不要、当日受付のみ

※台風等荒天時は中止

※お問合せは石上神宮社務所(0743-62-0900)まで

特別参拝

御本殿と 禁足地

石上神宮のご創祀は今から凡そ二一〇〇年前の崇神天皇の御代七年に宮中に奉安されていた神剣・節霊（フツノミタマ）を「石上布留の高庭（現、禁足地）」に遷し祀られたことにより始まります。爾来、大神様の御神体である神剣・節霊は禁足地の土中深くに埋斎され、この地は神の鎮まる神聖な禁足地として畏敬されてまいりました。時代は下り明治七年、時の大宮司菅政友が官許を得て禁足地の発掘調査をしたところ多数の玉類と共に伝承通り御神体である神剣・節霊が顕現されました。これを受けて新たに大神様にお鎮まりいただく御本殿が建立され現在の様相となりましたが、御本殿の建立後も禁足地は剣先状の瑞垣で囲まれ古代の行まいを今によく伝えていきます。



「禁足地瑞垣」

そして本年は神剣・節霊が顕現された明治七年より数えて百五十年を迎えます。この佳年を記念して三日間限定で、普段立ち入ることの出来ない禁足地の後方より御本殿をご参拝いただきます。これまでのどのご参拝よりも御本殿近くで大神様を拝することが出来る大変貴重な機会です。どうぞ全国屈指の規模を誇る壮大な御本殿と禁足地が高庭と称される所以を目の当たりにして下さい。

神剣 フツノミタマとは

初代神武天皇の窮地を救った神剣で石上神宮の主祭神・布都御魂大神（ふつのみたまのおおかみ）が宿る御神体。この剣の持ち主は武甕槌神（たけみかづちのかみ）でしたが、神武天皇一行が東征の折に、熊野にて邪神の毒気にあたり仮死状態に陥ったのをご覧になっていた天照大神の命により地上に降されました。するとその神剣に宿るお力でたちまちに神武天皇一行は意識を取り戻されました。その後、無事に橿原の地に着かれ初代天皇として御即位されたというまことに起死回生の靈験あらたかな神剣です。

※この特別参拝は禁足地の中での参拝ではありません。

※境内の構造上、申し訳ございませんが車椅子の方のご案内は出来ません。

【交通案内】

■JR・近鉄天理駅より

徒歩約30分/タクシー10分

■自家用車

名阪国道「天理東インター」より約5分

西名阪自動車道「天理インター」より約15分

【お問合せ】

いそのかみじんぐう

石上神宮社務所

〒632-0014 奈良県天理市布留町384番地

TEL0743-62-0900 URL <https://www.isonokami.jp>

